

洗足学園音楽大学
ミュージカルコース講師

アメリカ出身のダイアナ・ボール・石山いしやまさん

ミュージカルは心をひらく…
音楽を通して世界中の人とふれあいを…

来日して26年のダイアナ・ボール・石山先生。現在、洗足学園音楽大学ミュージカルコース講師として、ミュージカル・各種アトラクションの構成・演出を担当し、演技・歌唱など幅広く指導されています。地域では、幼児から大人までを対象にしたミュージカル教室を主宰し、都筑舞台文化協会副会長として教育に貢献されています。また、「THE YOUNG AMERICANS (ヤングアメリカンズ)」のジャパン・ツアーでは、ボランティアとして活動中です。

流暢な日本語で
エネルギーが
なお話をうかが
いました。



日本にはどのような経緯でいらっしまったのですか？

日本に特別な興味があったわけではありませんでした。大学の時に受けたオーディションで日本の方の目にとまり、6ヶ月間の契約で来日しました。アメリカ国内の他のオーディションにも合格していましたが、日本に行く機会はもうないと思い決めました。

その後、劇団四季の「キャッツ」の舞台にも立たれていますか…

来日して4ヶ月後に、新聞で「キャッツ」のオーディションがあることを知り、外国人でも受験可だったので、日本語はほとんど分からない状態でしたが受けました。オーディションでは日本語で歌うことが条件でしたので、特



▲「ヤングアメリカンズ」(大阪城とペンギン写真より)

「洗足学園音楽大学音楽学部ミュージカルコース」HP: <http://www.senzoku.ac.jp/music/school/course/musical/news.html>
「ヤングアメリカンズ」HP: <http://www.jibunmirai.com/ya.ya/index.html>

2012年夏には、ジャパン・ツアーで宮前市民館に来日予定。



▲邦楽ミュージカル「恋娘近松合戦」公演より

別に許可してもらい歌詞を見ながら歌いました。合格はしたものの、外国人は私一人で、コミュニケーションには苦勞しました。7年半在籍した「劇団四季」ではたくさんの舞台に立ちましたが、妊娠8ヶ月の時に「オペラ座の怪人」に出演したこともありました(笑)。

現在の活動状況は？

世界中の人にミュージカルを広めたいという気持ちで活動しています。大学と自分の教室は同じ割合で活動していますが、大学の講師は8年目で、私の教室は23年目になります。大学では、ミュージカルコースのモットーのとおり、学生たちが将来、世界中で活躍できるように指導していきたいと思っています。また、昨年、大学で「恋娘近松合戦」というオリジナルの新しいミュージカルを上演しましたが、邦楽、オーケストラ、俳優のコラボレーションでした。これからもそのような新しいものを作って紹介していきたいです。今は、2月下旬から5回公演の「Into The Woods」に向けて練習しています。

「ヤングアメリカンズ」との出会いとは？

「ヤングアメリカンズ」のチラシを、たまたま見かけたのがきっかけでした。米・ロサンゼルスにいた時に見たことがありましたが、十数年ぶりに見た舞台で改めて若者の情熱、パワーに衝撃を受けました。

その後、「ヤングアメリカンズ」のワークショップに参加したり、ホームステイを受け入れたり、大学や地域にも紹介しました。今、「ヤングアメリカンズ」ファミリーの輪はヨーロッパやアジア(中国、韓国)と世界中に広がっています。

ダイアナ先生の「ミュージカル」に対する想いは…？

「ヤングアメリカンズ」の精神でもある「We are one.(私たちはひとつ)」文化や国で習慣は違うかもしれないけれど、音楽を通して感動を共にし、世界中の人々とつながりたいと思います。そして、より多くの人に、ミュージカルを通してたくさんの人々と触れ合ってもらいたいです。

(取材・文:編集ボランティア 相沢明子・福地直子)